

# お話の学習指導案

## 教育目標

題名 ・ ウルサンバウイ

年齢 ・ ようじ (3~5さい)

主題 ・ もくひょう：ウルサンバウイをみまもった、ヤンヤンのちょうかんのけんめいさをなろう。  
・ しゅだい：ちえ

キーワード ・ ソラクサン、こんごうざん、ウルサン、ウルサンバウイ、ヤンヤン、やまのかみ、ちょうかん、ゆらいのおはなし

韓国文化 ・ もくひょう：ソラクサンになぜウルサンバウイがあるのかをしる。  
・ ようそ：ソラクサン

### 韓国語

- ・ もくひょう：きょうみをもっておはなしをきいて、ことばのたのしさをかんじる。
- ・ たngo：설악산 (ソラクサン)、금강산 (こんごうざん)、허겁지겁 (あたふた)、느릿느릿 (のろのろ)
- ・ ひょうげん：  
허겁지겁 금강산으로 갔어요.  
(あたふたとこんごうざんにいきました。)  
느릿느릿 금강산으로 갔어요.  
(のろのろとこんごうざんにいきました。)



# 口演 活動内容



## ごあいさつ

おへそにお手てをあてて、こんにちは！  
みなさん、こんにちは。わたしはみなさんにたのしいお話を‘○○○’、  
うつくしいお話のおばあちゃんです。



## 題名 を教える

きょう、おばあちゃんがするおはなしは、タイトル、さっさとでてこい！  
"ウルサンバウイ"です。  
だいかんみんなは、しぜんがゆたかで、やまがたくさんありますね。そのなか  
で、うつくしいけしきをほこるだいひょうてきなやまがあります。ひとつはソラク  
サンで、もうひとつはこんごうざんです。ソラクサンには、ウルサンバウイがあり  
ます。ソラクサンはヤンヤンというちいきにあり、ウルサンはヤンヤンより、もっ  
とみなみがわにあります。ソラクサンにあるいわが、なぜウルサンバウイという  
なまえになったのか、おはなしをとおして、いちどみてみましょうか？



## お話の始まりの歌を歌う

"ウルサンバウイ"のおはなしのなかへ、しゅっぱつ！  
♪ いち にい さん し！ お話のはじまり！ わたしたちみんなが たのしく、よくきい  
てみましょう。 みみはピンと、めはきらっと、じゅんぴはできましたか？  
いち にい さん し！ しゅっぱつします。パンパン～

# 口演 活動内容



## お話を聞かせる

とてもとおい、むかしのおはなしです。ながいしろのひげがすてきなやまのかみが、こんごうざんでみちをおさめていました。やまのかみはこんごうざんがすきでした。

あるひ、やまのかみはこんごうざんをみおろして、かんがえました。

‘ここでみちをおさめたので、このやまにちいさなおんがえしをしなければ。うっそうとしたきのあいだのいわのみねを、いちまんにせんこほどつくとすてきではないか?’

しかし、いちまんにせんこのみねをつくるのは、かんたんではなかったのです。じっくりとかんがえたやまのかみは、せかいのすみずみまできこえるほどとてもおおきいこえでいいました。

“わたしはこんごうざんをせかいでいちばんうつくしいやまにする。じぶんがすてきだとおもういわたちは、こんごうざんにみな、あつまってくれ!”

やまのかみのこえをきいたいわたちは、よろこんでこんごうざんにあつまりだしました。だいぶおそくにしらせをきいたチェジュとうのハンラサンのいわたちも、あたふたとうみをわたって、こんごうざんにいきました。ウルサンにあったおおきないわだけが、のそのそときたのきたのみちへいきました。ウルサンバウィはたいかくがとてもおおきく、すこしなまけものだったのですね。ウルサンバウィはあせをだらだらかきながらあるきましたが、やっとのことでソラクサンにとうちゃくしました。すでにたいようがくれかかっていた。

“ああ、たいへんだ。どこまでもっといけば、こんごうざんにとうちゃくするのだろうか? ひがくれたから、きょうはここでひとばんやすんでいくことにしよう!”

## 口演 活動内容



### お話を聞かせる

よくじつ、ひがのぼりました。ウルサンバウィはあわててしゅっぱつするじゅんぴをしました。そのとき、やまのかみのこえがきこえました。

“こんごうざんのいちまんにせんこのみねは、すべてかんせいした。いわたちはもう、こなくてもいい。”

“ああ、もうすこしいそいでいれば、すぐさまにいったのに、、、、”

ウルサンバウィはおちこんで、じめんにべったりとすわりこみました。しかし、こうかいしていても、どうしようもありませんでした。

“ウルサンにもどるのもたいへんだし、、、ここでくらしてしまおうか？こんごうざんもいいが、ソラクサンもほんとうにうつくしいなあ。”

のんびりやのウルサンバウィは、ソラクサンにのこることにしました。

そのひから、ながいじかんがあったあるひのことです。よくばりなちょうかんが、ウルサンにあたらしくくることになりました。そのちょうかんが、ウルサンバウィがソラクサンにいすわったというはなしをきくことになりました。

“ウルサンバウィがソラクサンにいったとは！あのおおきいいわをもういちどもってくることもできないし。だからといって、そのままおいておくのももったいないし。これはどうしたとか。”

なににちかのあいだ、ふかくかんがえこんだちょうかんが、ふといいほうほうをおもいつきました。

“ヤンヤンのちょうかんにあいにいこう！ちょっとまてよ、すぐにヤンヤンにくじゅんぴをしよう。”

ウルサンのちょうかんはソラクサンがある、ヤンヤンにいきました。ヤンヤンのちょうかんは、ウルサンのちょうかんをあたたかくかんげいしてくれました。

# 口演 活動内容



## お話を聞かせる

“ウルサンのちょうかんさん、とおいみちをおこしになり、おつかれさまでした。どんなようけんでこられたのでしょうか？”

“このむらにソラクサンがあるでしょう？ソラクサンにある、いわのせいできたのです。”

“ほほほ、ソラクサンのいわはむかしからきれいなことでゆうめいでしょう。けんぶつされますか？”

ヤンヤンのちょうかんのことばに、ウルサンのちょうかんがはなでわらい、いいました。

“ふん！もともとウルサンにあったすてきないわが、このソラクサンにきたのです。やまのかみさまがいわたちをよんであつめたとき、ウルサンバウイがソラクサンにいすわることになったのです。”

“そのはなしなら、わたしもよくしています。なにかもんだいでもありますか？”

“わたちたちのウルサンバウイのおかげで、ソラクサンがうつくしいのではありませんか？いままでウルサンバウイをただでつかっていたのですから、これからはおかねをだしてください。”

ヤンヤンのちょうかんはしばらくのあいだ、だまっていたましたが、わらったかおでいいました。

“ちょうかんさん、わたしもウルサンバウイのことでいうことがありました。ウルサンバウイはわたしたちがもってきたわけでもなく、かつてにここにいすわっています。ソラクサンにすてきないわがおおいので、いすわっているウルサンバウイをもっていくのはどうですか？”

# 口演 活動内容



## お話を聞かせる

“なんだと？いわをもっていくだと？”

“はい、それがむずかしければ、いすわりだいをだしてくれば、そのままソラクサンにおいてもいいです。”

ヤンヤンのちょうかんのことばに、ウルサンのちょうかんはなにもいいかえせませんでした。ウルサンのちょうかんはかおがあかくなり、にげていってしまいました。ひとびとはちょうかんのちえに、とてもかんしんしたそうです。

# 口演 活動内容



## 韓国文化, 韓国語を紹介する

みなさん、ウルサンバウィのおはなしをよくききましたか？

こんごうさんにくらすやまのかみが、すてきないわたちをよんであつめました。そしたら、いわたちはどうしましたか？そうですね。みんなあたふたと（ホゴプジゴブ）こんごうざんにいきました。ホゴプジゴブ（あたふた）は、はやくいそいでいるようすをまねすることばです。ウルサンバウィはどのでしたか？そうですね。のろのろと（ヌリッヌリッ）こんごうざんにいきました。ヌリッヌリッ（のろのろ）はゆっくりとうごくようすをまねしたことばです。おたがいちがうようすをひょうげんすることばがたのしいですよ？

のそのそといったウルサンバウィは、けっきょくソラクサンにのこるようになりました。こんごうざんもとてもうつくしいですが、ソラクサンもひじょうにたかくて、うつくしいやまです。ソラクサンのはしっこには、6つのいわがによっきりつきでています。からだかひじょうにおおきくて、とてもたかいです。これがまさにウルサンバウィです。そのためにソラクサンはどこにいてもこのウルサンバウィがよくみえますね。

ウルサンバウィにきょうみがあるおともだちは、‘どらんどらん お話ホームページ’でくわしいないようをしらべてみてね！

# 口演 活動内容



## お話を整理する

みなさん、もうおしまいのはじかんです。"ウルサンバウイ"のおはなしはたのしかったですか？

よくばりのウルサンのちょうかんは、ヤンヤンのちょうかんにウルサンのいわをつかったから、おかねをだしてくれといいました。そうしたら、ヤンヤンのちょうかんがなんといいましたか？そうですね。ひつようがないなら、もういちどもっていってくれといいましたね。むしろいすわりだいをだしてくれとはなしたのですね。みなさんもしゅういによくをだすひとがいたら、ヤンヤンのちょうかんのよう、けんめいにはなしをしてみましよう。



## お話のあとのうたをうたう

そしたら、お話のおわりのうたをいっしょにうたいながら、おばあちゃんとあいさつします。お話のおわりのうた、はじまり！

♪ いち にい さん し！お話のはじまり！ わたしたちみんなが たのしく、よくきいてみましょう。 みみはピンと、めはきらっと、じゅんびはできましたか？  
いち にい さん し！ しゅっぱつします。パンパン～



## ごあいさつ

おへそにお手てをあてて、ごあいさつ！

みなさん、つぎのうつくしいお話のおばあちゃんであいましょう。  
さようなら！